

高SSH・探究News

Vol. 13

発行日：令和元年11月18日（月）
発行：山口県立下関西高等学校



探究科2年次生が課題研究の進捗状況を報告 発展探究中間報告会



国語班 漱石『三四郎』と鴉外『青年』

9月26日（木）に、SSH運営指導委員の先生方をお迎えして、探究科2年次生が**発展探究**の中間報告を行いました。報告会では、人文社会科学科の4班、自然科学科の10班が、それぞれ調査、観察、実験で得られたデータを分析、考察した成果を発表するとともに、今後の展望を報告しました。発表会では、生徒が互いに質問したり、運営指導委員の皆様からは、専門的な見地から御助言をいただいたりすることにより、研究を深めていくきっかけを得ることができたようでした。発表

会の後にとった生徒対象のアンケート調査には、「次の発表会では、より分かりやすいプレゼンテーションを行いたい。」「今回の助言を活かして研究を更に深めていきたい。」等の感想がありました。1月末には、1年間の研究成果を発表する校内発表会が実施されます。これに向け、研究がより一層充実することを期待します。なお、発表で使ったスライドを4階の廊下に掲示していますので、御覧ください。



化学2班 ガゼインプラスチックの生分解性について



家庭班 味覚と視覚の関係

探究科1年次生が地域の課題を報告 夏休みディスカバリープロジェクト報告会

9月18日（水）に、探究科1年次生が、**夏休みディスカバリープロジェクト**の発表会を行いました。この発表会は、8月に4つのグループに分かれて活動した夏休みディスカバリープロジェクトの成果をクラスの生徒と共有することを目的として、各グループが、5分間の発表に取り組みました。下関地方気象台を訪問したグループは、天気予報の情報源が多様化している現状に課題を感じ、情報の一元化を図ることにより、災害にいち早く対応できるのではないかと提案しました。また、土井ヶ浜遺跡・人類ミュージアムを訪問したグループは、土井ヶ浜遺跡において発見された人骨に、子どものものが少ないことに気付き、当時の人々が、子どもの病気に対して特有の予防法や治療法を見いだしており、これらを探ることにより、現代医学を進展させることができるのではないかと仮説を立てました。探究科の1年次生にとっては、4月に取り組んだ西高海峡ディスカバリー発表会に次いで2度目の発表会となりました。発表会の後にとった生徒対象のアンケート調査には、「ポスターのデザインや発表における話し方にも工夫が見られ分かりやすかった」等があり、生徒の間でも互いの成長を感じる機会となりました。



1年5組 発表会の様子



1年6組 発表会の様子

普通科1年次生が課題研究に取り組む

6月下旬から9月中旬にかけて、普通科1年次生が、それぞれのクラスで8つ程度のグループに分かれて課題研究に取り組みました。各グループでは、調査のため



1年4組 水の使用量と節水

海岸に赴いたり、市役所を訪問し職員の方々にインタビューをしたり、生徒

を対象としたアンケート調査をしたりするなど、工夫を凝らした活動を行い、その成果をポスターにまとめることができました。9月18日(水)には、それぞれのクラスで発表会を実施しました。研究テーマは、AIやスポーツ、地域の課題、環境問題など多岐にわたっており、生徒一人ひとりの興味・関心が広がる発表会でした。



1年2組 AIに奪われない仕事はなにか

大盛況 科学部が下関サイエンスフェスティバルに参加

9月14日(土)に、シーモール下関で開催された下関サイエンスフェスティバルに科学部が2つのブースを出展しました。このフェスティバルは、小・中・高等学校や大学、企業等が連携して開催したもので、地域の児童や生徒等の科学への興味・関心を高め、科学好き人材の育成を目的としています。本校のブースでは、来場者に砂を使って音を視覚的にとらえる実験や針金でアメンボをつくり表面張力を利用して水面に浮かべる実験を体験していただきました。実験に参加した小学生は、目の前で起こる不思議な現象を楽しむことができたようでした。



音にかかわる現象を視覚的にとらえる実験

西高で中学生が探究活動を体験 探究科体験学習

10月12日(土)に、下関市内及び近隣の中学校の生徒を対象とした探究科体験学習を開催しました。体験学習では、国語、社会、数学、物理、化学、生物、家庭、英語の講座を開設し、探究的な活動を実施しました。ま



生物 知って楽しいミクロの世界



社会 地図から歴史を読みとろう

た、物理や家庭の講座には、本校の生徒がプレイングティーチャーとして参加し、中学生の活動をサポートしたり質問に答えたりしました。中学生を対象としたアンケート調査には、「とても楽しい授業だったので、また受けてみたいです。」「高校生とたくさん話ができて、高校生活のことがよく分かりました。」「グループで活動することの楽しさが分かりました。」等の感想があり、本校で行っている探究活動の魅力を知ってもらう良い機会となりました。